

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	東海大学湘南校舎理工施設整備事業(仮称)19号館新築工事	階数	地上10F
建設地	平塚市北金目四丁目520番1外・平塚都市計画事業真田・北金目特定土地地区面整理地区内70街区1外	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	1,500 人
気候区分	6地域	年間使用時間	3,700 時間/年
建物用途	学校	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2017年2月 竣工	評価の実施日	2017年3月8日
敷地面積	6,528 m ²	作成者	戸田建設株式会社
建築面積	3,085 m ²	確認日	2017年3月8日
延床面積	27,839 m ²	確認者	戸田建設株式会社



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 2.2 ★★★★★

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%
②建築物の取組み: 92%
③上記+②以外の: 92%
④上記+: 92%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 4.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.1

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		その他
<p>総合</p> <p>建物は湘南校舎のキャンパスデザインを継承し、免震構造による安全性向上・柱のないフレキシブルな空間を確保している。豊富な緑地や建築家：山田守のキャンパスデザインコードによる景観形成を実施し、建物外観や既存を含めた緑地計画など、多くの景観調和の取組を実施している。また、LED照明によるランニングコスト低減をはじめ、自然採光の利用や、日射遮蔽、井水利用など、自然エネルギーの積極的な採用にも配慮した施設計画としている。</p>		<p>・ 建物のプレキャスト化による現場作業低減・工期短縮</p>
<p>Q1 室内環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 開口部の遮音性能T-2、光庭を採用 全面的に規制対象外もしくはF☆☆☆☆を採用 自然換気、バルコニー・日除けルーバによる昼光制御 加湿機能を有する空調機の設置 	<p>Q2 サービス性能</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物コンセプトに基づいた内装計画を実施 免震装置を採用 節水型の水栓器具を採用、汚水槽設置、井水利用 設備バルコニーの設置による更新性の向上 	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <ul style="list-style-type: none"> 景観届や緑化による景観への配慮を実施。 1Fピロティなどの空間提供や中庭による中間領域の形成を実施。 既存湘南校舎のキャンパスデザインの継承、色彩調和
<p>LR1 エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> 断熱性能に配慮した建物外皮の計画を実施 LED照明など、高効率な設備機器を採用 	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <ul style="list-style-type: none"> 水栓器具の過半に節水器具を使用 井水利用を実施 分別が容易なLGS壁工法、再利用可能なOAフロアの採用 	<p>LR3 敷地外環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 駐輪場を整備し、建物周辺に共用駐車場を整備 ごみ種類別発生量を推計、ゴミ置場や回収容器を設置

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される